

トヨコ通信

ホム°→ジ
e-mail

<http://www.sasada-toyoko.jp/>
sanbal@sasada-toyoko.jp

、暑中お見舞い 申し上げます

発行 : 日本共産党笹田トヨコ後援会
発行日 : 2003年7月25日 第11号
連絡先 : 大垣市鳩部屋町41
日本共産党大垣市後援会
Tel 74-3449 Fax 73-8572

7・10荒崎水害から1年、この被災は「水の都」といわれる大垣の町が、水の問題とは切っても切れない関係にあることを、まざまざと見せつけるものでした。そして私がこの町で政治活動を行う上で正面から取り組まなければならない課題であることを教えてくれました。

さて、この1ヶ月は各地で議会報告や街頭宣伝、また後援会員のお宅を訪問したりして、市民の皆さんの声を聞く機会になりました。今、皆さんの要望を2004年度予算編成に盛り込むために、国・県・市に向けて、要求書を作成しているところです。その一部を掲載します。ご意見をお寄せ下さい。

数の大規模給食センターであるからです。最近では学校給食を教育的視点から位置付け、自校方式が見直されています。岐阜市はもちろん大垣市周辺の自治体も自校方式で行っているところが多く、児童と調理者との交流で食の楽しさや大切さを学び、教育効果をあげているとのことです。大垣市の給食センターは建て替えの時期にきています。この際、自校方式もしくは小規模給食センターにすることを要求します。

国・県への2004年度予算要求(その一)

1. 揖斐川流域の治水対策について

揖斐川流域の治水対策としては、徳山ダムの建設計画を凍結させ、新たな負担を行わず、その資金を揖斐川流域の河川改修や遊水地確保にまわすこと。

荒崎地区の水害対策として、大谷川の洗堰から越流する過去最大規模の洪水量を溜めておく遊水地を設置すること。

新聞報道では、徳山ダム建設に新たに1000億円以上の負担が関係自治体に打診されたようです。しかし、徳山ダムは治水・利水とも無用の存在であることが明らかになってきています。無駄なダム建設に税金を投入するよりは、揖斐川流域の河川改修や遊水地確保に使ったほうが現実的です。

2. 介護保険に関する事項

介護費用の国庫負担率を引き上げ、第1号被保険者の介護保険料の引き下げを。

介護報酬を引き上げ、特に今回切り下げられ

た特別養護老人ホームや介護タクシーの介護報酬の引き上げを行い、利用者の負担軽減や、職員の労働条件改善を。

以下省略

4月の介護報酬改定で大きく影響を受けたのが、特別養護老人ホームや介護タクシーです。介護タクシー利用者は要介護の認定がないと利用できません。「要支援」では実費になります。また「要介護」も今まで往復4200円の負担だったものが、1200円かかるようになりました。また、特養のくすのき苑では、今回の改定で約2000万円の減収といわれています。このように介護報酬の引き下げで、利用者や介護職員に負担が大きくなっています。

3. 教育に関する事項

30人学級など少人数学級の実施に補助を。

大規模学校給食センターを自校方式もしくは小規模給食センターに切り替えるための補助を。

大垣市の学校給食は県下で一番まずいといわれています。なぜなら、12000食という全国有

4. 岐阜県立大垣養護学校に関する要望

年々生徒数が増え、教室が不足している。教室の増設、又は学校の分割を行い、ゆとりのある学校環境を。

以下省略

写真は岐阜県立大垣養護学校



大垣養護学校は生徒数300人以上、教職員100名以上と全国有数の大規模校です。それに比して敷地は大変狭く、教室の数も著しく不足している状態です。また、教師が減らされ、生徒に目が届かず事故が多発しています。事故の現場に教師が居合せず、事故の原因が判らないままになっているケースもあります。

大垣養護学校の通学はスクールバスで行われていますが、この4月より、1年生の下校だけ保護者のお迎えになりました。そのため、車のない人や出産をひかえた方など大変苦労しているとのことです。

トヨコ通信

ホームページ
mail

http://www.sasada-toyoko.jp/
sanbai@sasada-toyoko.jp

活動日誌

6月24日 訪問活動開始

6月議会が終わり、ようやく一息ついたところで、後援会員のお宅を訪問。生の声を聞かせてもらうといろいろな課題が見えてくる。また赤旗日曜版を勧めるとはじめて見るという人ばかり。是非、日曜版を読んで、日本共産党の考えを知っていただきたいと思う。

6月29日 議会報告会開催

法律事務所3階会議室にて

議会傍聴した人から「議場の声が小さくて聞こえなかった。もっとマイクの音を大きくして欲しい。」とか「議会開催中の議員の車、丸の内駐車場に停めて欲しい。市役所の駐車場がいっぱいで入らない」と感想が出る。

7月5日・6日 岐阜県共産党議員団会議

恵那出身の中央委員可知さんから共産党の綱領改定案の説明があった。日本の現状を、そして私達の暮らしを、どのように改革していくのか、国民の皆さんに分かってもらうにはどうすべきか・・・。

7月8日 午後 西濃総合庁舎にて

県の振興局にて、K業者の産業廃棄物の不法投棄について話し合う。悪質業者の取締り強化を要望する。

7月8日 夕方 名古屋市議員団との懇談

徳山ダム現地調査の帰りに立ち寄った名古屋市議員団と「徳山ダム建設中止を求める会」や「徳山ダム建設を考える会」の各氏と懇談。

大垣市への予算要求書は現在まとめているところです。ご意見がありましたらお早めに連絡して下さい。

地元の岐阜県が、一番徳山ダムの情報公開が遅れていることを実感。

7月8日 夜 西美濃福祉社会理事会

今年の保育園運営は大幅な減収。小泉構造改革にて、幼保一元化の動きや保育所運営費の一般財源化・補助金のカットなど保育所運営も厳しい状態におかれている。

7月9日 「徳山ダム建設を考える会」

長谷川金重さん達と、徳山ダム1000億円超の追加負担に感じないように、大垣市に申し入れる。

7月11日 午後 名古屋南医療生協 星崎診療所訪問。ヘルパーステーションについて視察。

7月11日 議会報告会開催

民商2階会議室

今年も4人の議員が海外視察に出かける事が報告されました。



議会報告会（民商にて）

7月12日 シンポジウム「徳山ダムは名古屋の問題」に出席。

徳山ダムの問題、全貌がようやく見えてきた。

7月13日 夜 土地感のない神戸のはずれで、土砂降りのなか、車を方向転換しようとバックしたところ、前輪を側溝に落としてしまった。

途方にくれているところ、通りすがりの大型トラックの運転手に助けられ、地獄に仏とはこのことか。名前を尋ねても答えられず、本当にありがとうございました。

7月16日 富田牧子さんの選挙で可児市へ。彼女は、高校の同級生で私の選挙のとき応援にかけつけてくれた。少しでもお返しにと可児市の町で街宣を行う。

7月18日 四日市ヘグループホームの視察。人口30万人の四日市はグループホームのベッド数90床。普通の民家を使って、9人のお年寄りが和気あいあいと生活をしていました。

7月20日

大垣の新婦人40周年記念でありさつ、その足で荒崎地区センターへ。荒崎水害1周年住民大会に出席。



荒崎水害1周年住民大会

7月22日

衆院比例キャラバンにて東海ブロック比例候補の加藤たかおさんと岐阜2区候補の高木光弘さんと街頭演説を行う。



街頭演説（衆院比例キャラバン）

7月25日から27日まで徳島で開かれる自治体学校に参加して勉強してきます。